被扶養者資格確認調査 調査票（例）

←必要な証明書類をホチキスにて止めて提出してください。

記入例(表)

令和7年度

被扶養者資格確認調査　調査票

＜留意事項＞

＊被扶養者1名につき1枚あります
＊証明書に関する見本・注意等はHPをご参照ください ⇒
＊印字内容に訂正がある場合は、赤字で訂正してください

日野健保 申請書　検索

印字されている被保険者及び被扶養者の、氏名・生年月日・続柄・認定年月日に誤りがないか確認
訂正がある場合は、赤字で訂正

被保険者証　記号・番号	

	氏名	生年月日	続柄	認定年月日	現在の職業
被保険者	健保　太郎	19900401	本人		
被扶養者（調査対象者）	健保　花子	19900429	妻		□無職　□個人事業主(業種：　　) □給与収入者(パート・アルバイト・派遣社員) □請負　□その他(　　)

↓ 事前調査結果

＊該当した結果に☑が入っています

事前調査結果で☑のついた箇所の必要な証明書類を準備し本紙に添付して提出

	事前調査結果	必要な証明書類		添付☑	健保使用欄
1 □	世帯の確認ができませんでした	住民票	＊世帯全員 記載のもの ＊続柄記載のもの ＊別居の場合は、両者の住民票	□	□
2 □	収入の確認ができませんでした	令和7年度 課税・非課税証明書	＊被扶養者(調査対象者)のもの ＊収入の有無を問わず必ず提出 ＊令和6年1月～12月の収入の内訳が記載されているもの	□	□
3 ☑	令和7年度所得・非課税証明書に記載されている所得金額の元になっている確定申告書及び収支内訳書を添付 確定申告した総収入から日野健保が認めている経費を引いた金額が認定基準となる為、総収入と経費内容を確認します ↓(参考)被扶養者の収入 雑所得額 120,000 円 事業所得額 0 円 営業等所得額 980,000 円 農業所得額 0 円 不動産所得額 0 円 ＊令和7年度所得・非課税証明書に記載されている所得金額	税務署で申告した場合	令和6年分 確定申告書(第1表第2表)写し と 収支内訳書(青色申告決算書)写し	□	□
		役所で申告した場合	令和6年分 市民税・都(県)民税申告書写し		
			＊証明書見本等 裏面参照		
4 ☑	別居（別世帯）で あることがわかりました 別居の場合は家計が同一とは言えないため定期的に仕送りをし、被保険者が被扶養者の生活費を主に負担していることを確認します ↓(参考)送金額の基準となる被扶養者の収入 給与収入 50,000 円 年金収入 0 円 給与・年金以外の収入(＊1) 1,100,000 円 (＊1)給与・年金以外の収入(営業収入等)は令和7年度所得・非課税証明書に記載されている所得金額の合計を記載しています (＊1)	▽ 別居(別世帯)の理由に☑を記入 ④を選択の場合、理由も記入 (①～③の場合、以下証明書添付により送金額申告書及び送金証明書免除 提出できない場合は、送金額申告書と送金証明書を提出) 別居（別世帯）理由 □ ①			□
		□ ②			□
		□ ③ 長寿施設入居	入居証明書(原本)	□	□
		☑ ④ その他 妻の母の介護のため	送金額申告書 (健保指定書式：同封)	☑	□
			送金証明書 ＊証明書貼付台紙に貼付 ＊送金基準・証明書見本等 裏面参照	☑	□

送金額について
例の場合：給与・年金以外の収入1,100,000円は所得金額のため、確定申告書の総収入から日野健保が認めている経費を引いた金額に置き換えて給与収入50,000円と合算した金額以上の送金が必要

被扶養者と別居している場合は理由を記入し、必要書類の準備

(＊2)各種学校：学校教育法で規定されている修学年限が1年以上の課程

裏面＊証明書見本等 ご参照下さい